

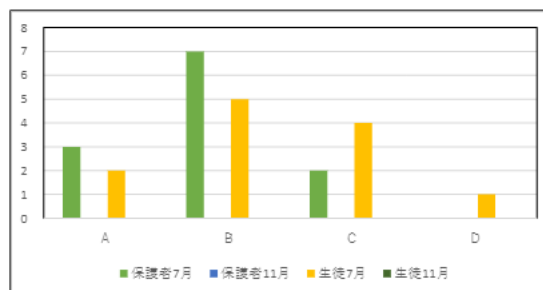
令和4年度 串原中学校教育活動についての学校評価アンケート結果

A：十分満足できた、あてはまる B：おおむね満足できた、どちらかと言えばあてはまる
C：いまいとつであった、あまりあてはまらない D：改善する必要がある、全くあてはまらない (数字は人数)

保護者 ①お子さんは、学校生活を楽しいと感じて学校に通っている。

生徒 ①学校に行くのは楽しいと思う。

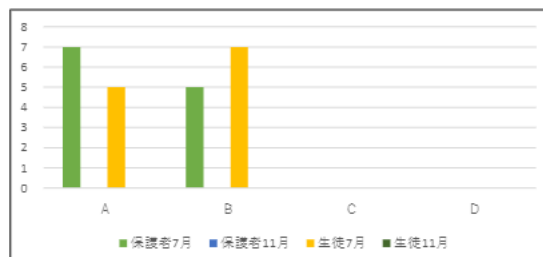
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	3		2	
B	7		5	
C	2		4	
D	0		1	
総合評価点	69	0	56	0



保護者 ②お子さんは、時と場に応じた挨拶や言葉遣いができている。

生徒 ②時と場に応じた挨拶や言葉遣いができている。

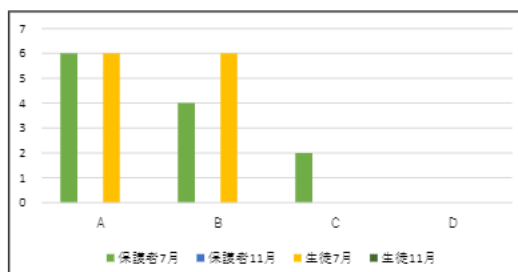
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	7		5	
B	5		7	
C	0		0	
D	0		0	
総合評価点	86	0	81	0



保護者 ③お子さんは、社会のルールを守って生活している。

生徒 ③社会のルールを守ることができる。

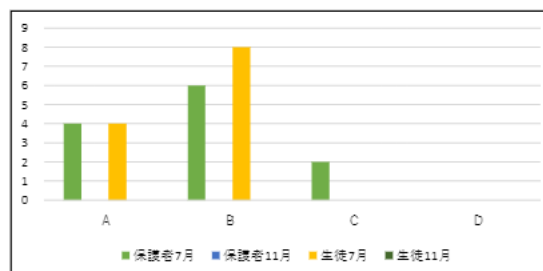
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	6		6	
B	4		6	
C	2		0	
D	0		0	
総合評価点	78	0	83	0



保護者 ④お子さんは、自分の考えや思いを人に伝えることができている。

生徒 ⑤授業では、自分の考えや思いがうまく伝わるよう話の組み立てや根拠を明確にして話している。

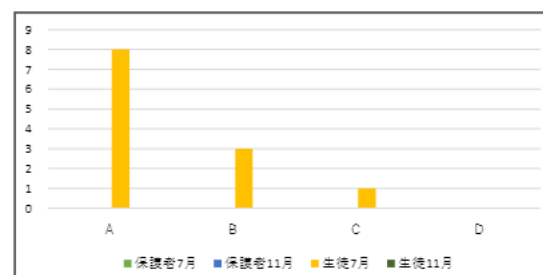
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	4		4	
B	6		8	
C	2		0	
D	0		0	
総合評価点	72	0	78	0



保護者 なし

生徒 ④話し合う活動では、相手の考えを最後まで聞き、友だちの考えを受け止めて、聞いている。

	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A			8	
B			3	
C			1	
D			0	
総合評価点	0	0	86	0



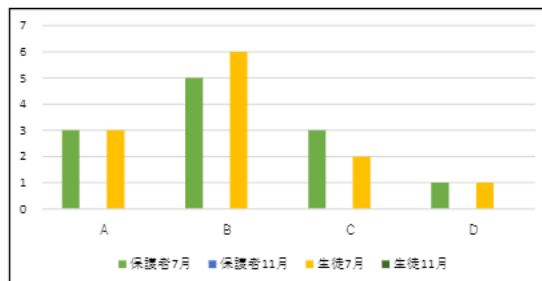
令和4年度 串原中学校教育活動についての学校評価アンケート結果

A：十分満足できた、あてはまる B：おおむね満足できた、どちらかといえばあてはまる
C：いまひとつであった、あまりあてはまらない D：改善する必要がある、全くあてはまらない (数字は人数)

保護者 ⑤お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。

生徒 ⑨家庭学習の習慣が身についている。

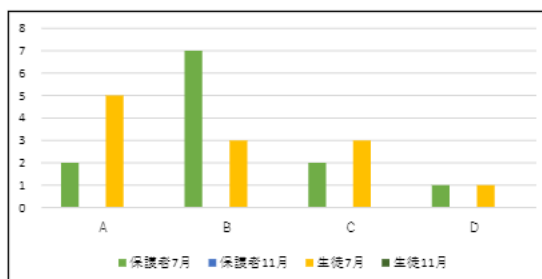
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	3		3	
B	5		6	
C	3		2	
D	1		1	
総合評価点	61	0	64	0



保護者 ⑥お子さんは、読書の習慣が身についている。

生徒 ⑩読書の習慣が身についている。

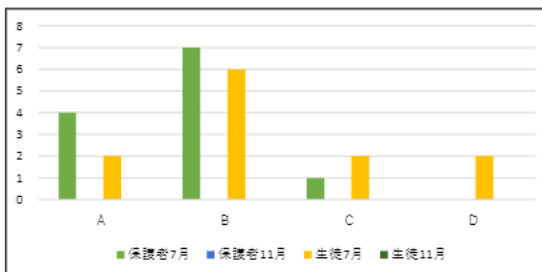
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	2		5	
B	7		3	
C	2		3	
D	1		1	
総合評価点	61	0	67	0



保護者 ⑦お子さんは、自分にはよいところがあると思っている。

生徒 ⑪自分には、よいところがあると思う。

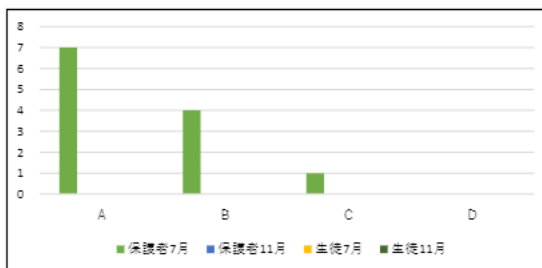
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	4		2	
B	7		6	
C	1		2	
D	0		2	
総合評価点	75	0	56	0



保護者 ⑧学校の特色ある教育活動（中山太鼓・手話教室・書道教室・福祉体験など）は、生徒にとって効果的な学習となっている。

生徒 なし

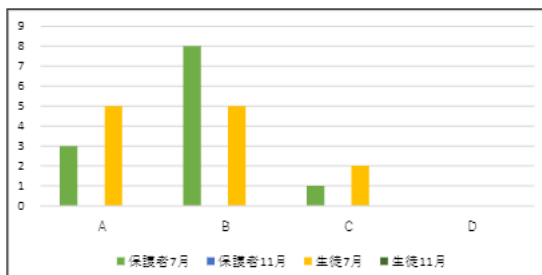
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	7			
B	4			
C	1			
D	0			
総合評価点	83	0	0	0



保護者 ⑨学校は、一人一人の確かな学力の定着を図るための授業の工夫に取り組んでいる

生徒 ⑦授業の内容がよくわかる。

	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	3		5	
B	8		5	
C	1		2	
D	0		0	
総合評価点	72	0	75	0



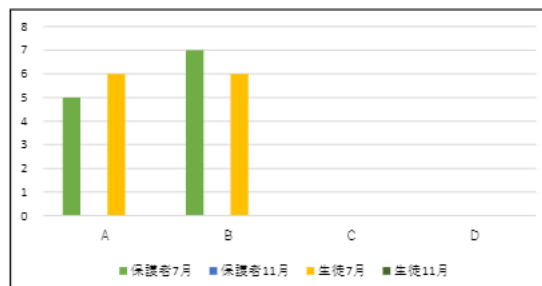
令和4年度 串原中学校教育活動についての学校評価アンケート結果

A：十分満足できた、あてはまる B：おおむね満足できた、どちらかといえばあてはまる
C：いまいとつであった、あまりあてはまらない D：改善する必要がある、全くあてはまらない (数字は人数)

保護者 ⑩学校は、I C T機器を活用した学習形態の工夫に取り組んでいる。

生徒 ⑧I C T機器を使うのは勉強の役に立っている。

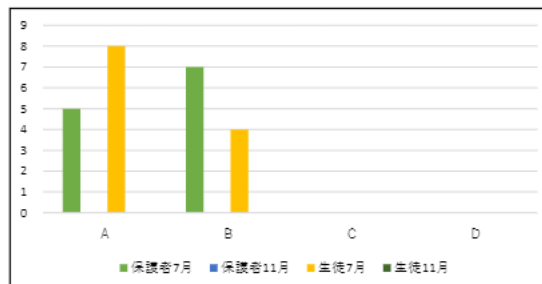
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	5		6	
B	7		6	
C	0		0	
D	0		0	
総合評価点	81	0	83	0



保護者 ⑪教職員は、学習や生活に関わる生徒や保護者の相談に応じている。

生徒 ⑥先生たちは、あなたの「努力する姿」や「よさ」を見つけ、ほめてくれる。

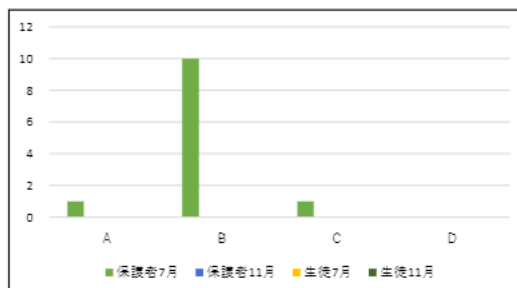
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	5		8	
B	7		4	
C	0		0	
D	0		0	
総合評価点	81	0	89	0



保護者 ⑫学校の様子は、学校報「中山太鼓」、学級通信、お子さんの話、ホームページなどでよく分かる。

生徒 なし

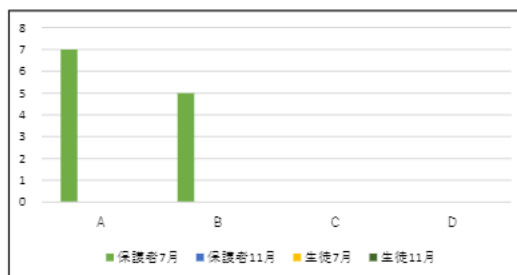
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	1			
B	10			
C	1			
D	0			
総合評価点	67	0	0	0



保護者 ⑬学校は、警報時や、不審者・熊の情報などについて適切な対応をとっている。

生徒 なし

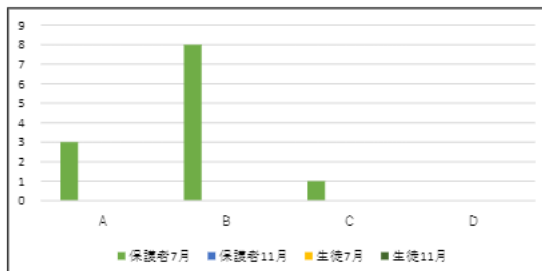
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	7			
B	5			
C	0			
D	0			
総合評価点	86	0	0	0



保護者 ⑭学校は、施設の整備や行き届いた清掃など、安心安全に過ごせる美しい環境づくりに努めている。

生徒 なし

	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	3			
B	8			
C	1			
D	0			
総合評価点	72	0	0	0



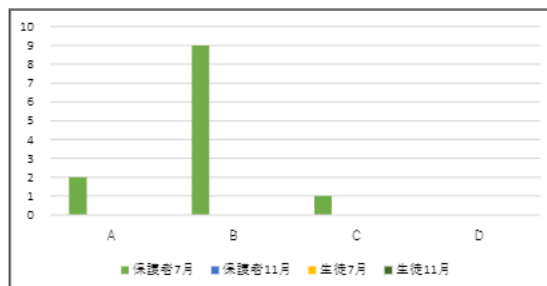
令和4年度 串原中学校教育活動についての学校評価アンケート結果

A：十分満足できた、あてはまる B：おおむね満足できた、どちらかといえばあてはまる
C：いまひとつであった、あまりあてはまらない D：改善する必要がある、全くあてはまらない (数字は人数)

保護者 ⑬PTA活動は、子どもや保護者のために役立っている。

生徒 なし

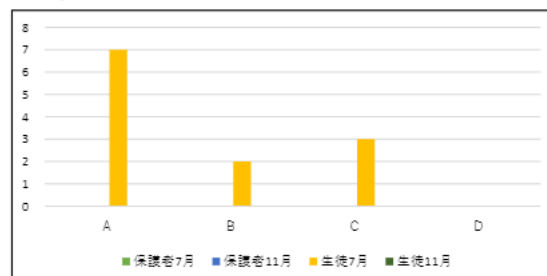
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A	2			
B	9			
C	1			
D	0			
総合評価点	69	0	0	0



保護者 なし

生徒 ⑭自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。

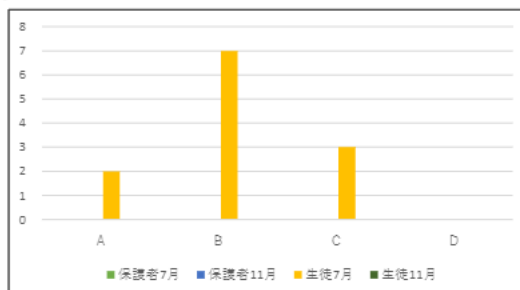
	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A			7	
B			2	
C			3	
D			0	
総合評価点	0	0	78	0



保護者 なし

児童 ⑮難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している。

	保護者7月	保護者11月	生徒7月	生徒11月
A			2	
B			7	
C			3	
D			0	
総合評価点	0	0	64	0



令和4年度 串原中学校教育活動についての学校評価アンケート結果

A：十分満足できた、あてはまる
C：いまひとつであった、あまりあてはまらない
B：おおむね満足できた、どちらかと言えばあてはまる
D：改善する必要がある、全くあてはまらない (数字は人数)

アンケートへのご協力ありがとうございました。結果を受けて、保護者、生徒、教師の三者で共有し、今後、向上や改善に取り組んでいきたいと考えています。
昨年度の結果と比較して気になった項目や小学校と連携して取り組んでいきたい項目については教師のアンケート結果も踏まえて述べております。

【学校生活の楽しさ】について

・保護者や教師は80%以上がA評価・B評価しています。一方、生徒の40%以上がC評価・D評価しています。義務教育最後の3年間となる中学校での生活は、自身の成長を実感できる喜びがある一方で、乗り越えなくてはならない「壁」に直面することも多くあります。今後、「壁」を乗り越えたからこそ得られる「楽しさ」を実感し、一人一人が自身のめざす進路を実現できるよう、個別に指導や支援を行っていきます。

【時と場に応じた挨拶や言葉遣い】について

・「挨拶」や「言葉遣い」について、保護者・生徒・教師がA評価、B評価併せて100%を達成できています。今後、学校生活の様々な場面や活動において「力のある声」や「さきがけあいさつ」を常に意識させるような指導を全教師で行っていきます。家庭や地域においても「挨拶」や「言葉遣い」のレベルアップを図るようご協力の程、よろしくお願いします。

【読書習慣】について

・昨年は「読書の習慣」の低評価が課題となっていました。本年度は保護者、教師の評価が昨年度よりも向上するなど、改善傾向が見られました。学習委員会の「ビブリオバトル」やPTA家庭教育学級の「読み聞かせ」や司書によるブックトークなど、読書への関心が高まるような取組が効果的であったと考えています。今後も図書館司書と連携して、生徒の興味や関心が高い本の購入や図書室の環境整備に努め、本に親しむ機会を設けていきます。

【学習】について

・授業の内容の分かりやすさや学力の定着にかかわって、保護者のA評価、B評価は92%、教師は100%と高く評価している。それに対して、生徒のA評価、B評価は84%とやや低い結果となっている。生徒の学力の向上をめざし、「よく分かる」と実感できるように取り組んでいきます。夏休み明けから、職員同士で授業を公開し合い、成果と課題を話し合うなど、授業改善に取り組んでいます。また、家庭での学習習慣が定着するよう、教科ごとの学習の進め方を示していきます。
・昨年度から本格的に導入されたICT機器についても生徒、保護者、教師の三者が学習に役立っていると考えています。さらに効果的な活用方法などを示すことと併せて、情報モラルや情報リテラシー教育にも取り組んでいきます。ご家庭でも引き続き、生徒の学習習慣の定着にご協力くださるようお願いいたします。

【自己肯定感】について

・保護者の皆様からは、A評価、B評価併せて91%である一方で生徒はC評価・D評価併せて34%、教師のC評価が29%と学校生活の場で生徒が良さを実感したり口にしたりする機会が少ないことが分かりました。ただ、教師が「努力する姿」や「よさ」を見つけはめてくれると生徒は実感(A評価、B評価併せて100%)しています。また教師も生徒の「がんばり」や「よさ」を見つけ、褒めていると自覚(A評価、B評価併せて100%)しています。引き続き、具体的な事実に基づき生徒を認め、一人一人がもっているよさを実感できるようにしたいと考えています。

【保護者からいただいたご意見等】

A.読書の習慣が無いことについて…(我が子が)ただの本嫌いです。
B.中学校生活が始まり、今までのリズムと違う生活の中で、とまどうこともあるとは思いますが、先生方をはじめ、中学校の先輩たちと一緒に楽しく過ごしていると思います。大変なこととは思いますが乗り越えてほしいと思います。
C.草刈り等を行ってもグラウンドの草が多すぎます。次なる手を考えることが必要です。本部、各長以外はあまり充実した活動がないように感じます。
D.くつのは白は本当にサイズがなくて困っています。全然洗い替えが買ってやれないので、ロゴだけでもOKにとかなりませんか……。白い靴と教育がどんな関係があるのか疑問です。生徒によく考えさせるのも教育かと思います。(ヘアゴム、制服の使い方、靴下の色や長さなど)

【中学校より】

A.読書については、向上傾向にありますので、個々の生徒も本に親しむような機会をつくっていきたくと考えております。ご家庭でもそうした機会をつくっていただけたら幸いです。
B.保護者の方から前向きなご意見を頂き、大変有難く存じます。【学校生活の楽しさ】で記述した通り、困難(壁)を乗り越えたからこそ得られる「楽しさ」を実感できるようにしたいと考えております。
C.【施設の整備や安心安全な美しい環境づくり】について保護者92%、教師100%がA評価・B評価と高評価ではありますが、奉仕作業や夏休みや9月のグラウンド整備など保護者や壮健クラブなど、地域の皆様のお力添えいただいたおかげで整えることができております。このことに感謝しつつ、保護者や地域とも連携を図りながら、学校の環境整備に努めていきたいと考えております。また、PTA活動内容については、本部役員会・各委員会によりよい活動の在り方や方向性を探っていきたくと考えております。
D.安心安全な学校生活をつくる上で、学校生活に一定の約束(ルール)は必要であると考えております。しかしながら、学校現場でも実態に即した約束づくりや多様性について話題とする時代です。実際、東濃地区の中学校でも学生服の形状について見直しや検討が始まっています。今回ご意見として頂いた内容(学校で使用する靴)についても検討していく必要があると考えております。今後、教師だけではなく、生徒の意見も聞きながら結論を出してまいりますので、お時間をいただけたら幸いです。

よりよい串原中学校になるよう取り組んでいきたいと考えております。
今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。